

おススメ！技能五輪メダリスト等が講師を務めます！



児童・生徒に年齢の近い、若手技能五輪メダリスト等が学校で講師を務めます。
 高い技能を持つ若手技能五輪メダリスト等が講師を務めることで、児童・生徒の興味・関心をより引き出すことが可能です。
 下記は技能五輪メダリスト等による講座の一部抜粋になります。

理科・社会・技術等の授業内容に沿って講座を作成します。
 ※小学校・中学校・特別支援学校でそれぞれに合わせて講座内容を一部変更する場合がございます。

No.	講座内容	対象年齢層(想定)			講師	講座概要
		小学校	中学校	特別支援		
1	モノづくりの楽しさ (講話)		○		川添達也 氏 (デンソー高等学園 技能五輪メダリスト)	2016年技能五輪全国大会銀賞を受賞した講師が、自身の中学生時を振り返り「モノづくり」分野に進路選択した「きっかけ」や現在の仕事を通してのやりがいなどをお話して、中学生の「進路選択」の参考にしていただくことができます。
2	努力に遅い時はない (講話)		○		城谷直人 氏 (アイシン高等学園 技能五輪チーム)	技能五輪を目指してアイシン高等学園に入学し、技能・知識を習得するのも大変でしたが、とてもやりがいのある仕事です。技能五輪で結果も残せた経験から、モノづくりや技能五輪から得たことを中学生の皆さんへお話しします。
3	ヤスリを使って金属を削り、 モノづくりの原点手仕上げを体感 (体験・実演)	○ (4年生以上 受講可能)	○		森田雅俊 氏 (株式会社ジェイテクト高等学園技能五輪 指導員)	ヤスリを使って金属部品を削り、モノづくりを体感する。また技能五輪選手の実演を通して、モノづくりへのこだわりや難しさを、選手自身の体験を話しながら、1mmを1000等分にした世界を感じてもらえます。
4	技能五輪電子機器組み立て職種の技 能を使ったものづくり講座 (体験・実演)	○ (4年生以上 受講可能)			八野強 氏、 嶋嶋瑞樹 氏 (アイシン精機株式会社 技能五輪電子機器組み立て職種コーチ)	技能五輪電子機器組み立て職種の課題を参考に、競技の説明と簡単な電子回路を組み立てて、ものづくりの楽しさや難しさが体験できます。
8	世界に誇る技術力の結晶を体験しよ う！ (体験・実演・講話)	○	○		技能五輪出場者あるいは 技能五輪関係者 (オーエスジー株式会社 人財開発技能 チーム)	世界シェアNo.1、業界一の品揃えなど、術力が結晶された工具を製造しています。その技術力を基に、技能五輪を目指して日々努力していることをお伝えするとともに、自動車やゲーム機等にも使われている「タップ」という身近な製品を使った簡単な体験を通して、モノづくりの楽しさと奥深さを体感してもらいます。
11	働く上での技能の大切さ CAD体験(実演・講話)			○	前島和雄 氏 (愛知障害者職業能力開発校 主任専門 員)	職業能力として生徒に機械CADの指導をされる中で、障害のある生徒をアビリンピックではなく若年者ものづくり競技大会に挑戦させ入賞したり、アビリンピック金賞から国際大会への挑戦もさせている経験から、モノづくりの可能性について話してもらいます。
22	私だけのジュエリーをつくらう！ ～想いをカタチにする仕事～ (体験・実演・講話)	○	○	○	榊原敏洋 氏 (アトリエ・ドゥー 代表 貴金属装身具製作一級技能士 厚生労働省ものづくりマイスター認定)	装身具は縄文時代から作られており、「技術」と「心」の融合です。材料や形状を考えた上で、溶かす、固める、曲げる、加工する、削る、磨くなど、現代のモノづくりに必要な技術の集合傑作がジュエリー。世界に一つだけのジュエリー作りを体験する中で、ジュエリーの歴史やモノづくりの原点などを学ぶことができます。

技能五輪とは？
 青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的としています。